

富山県・京都府による東京シンポジウム

歴史・風土が育む未来遺産

人びとが受け継ぎ、育み、次代へと伝えてきた歴史と風土

その悠久の歴史から発せられる声は

未来に向かうたしかな道標（みちしるべ）となる

万葉のふるさと、越（こし）のくに——富山

文化の府、古典の京（みやこ）——京都

それぞれが誇りとする歴史と風土が育む未来遺産

ふるさと教育の必要性和古典への再認識について……

いま熱く語る

中西進

高志の国文学館館長

村井康彦

国際日本文化研究センター名誉教授

石井隆一

富山県知事

山田啓二

京都府知事

入場無料・要申込

平成25年7月15日(月・祝) 13時開演 (開場:12時30分 終了:16時頃)

よみうりホール (東京都千代田区有楽町 1-11-1) 徒歩1分 JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分

定員:1,000人 入場無料 先着順 要申込 (裏面を御覧下さい)

主催:富山県・京都府による東京シンポジウム事業実行委員会(富山県・京都府)

特別協力:北日本新聞社 後援:京都新聞社・読売新聞社

◎プログラム

伝統芸能披露——“琴演奏”黒川真理 & “いけばなパフォーマンス”華道家元池坊

講演Ⅰ——「風土のこころ」中西進 (高志の国文学館館長)

講演Ⅱ——「時空の都鄙(とひ)」村井康彦 (国際日本文化研究センター名誉教授)

知事対談——石井隆一富山県知事 × 山田啓二京都府知事

のちに中西進・村井康彦両氏も

※内容は変更になる場合がございます。

問い合わせ先

富山県・京都府による東京シンポジウム事務局 (株式会社ジェイアール東海エージェンシー内)

☎ 03-6688-7884 (平日 10時~12時/13時~17時半)